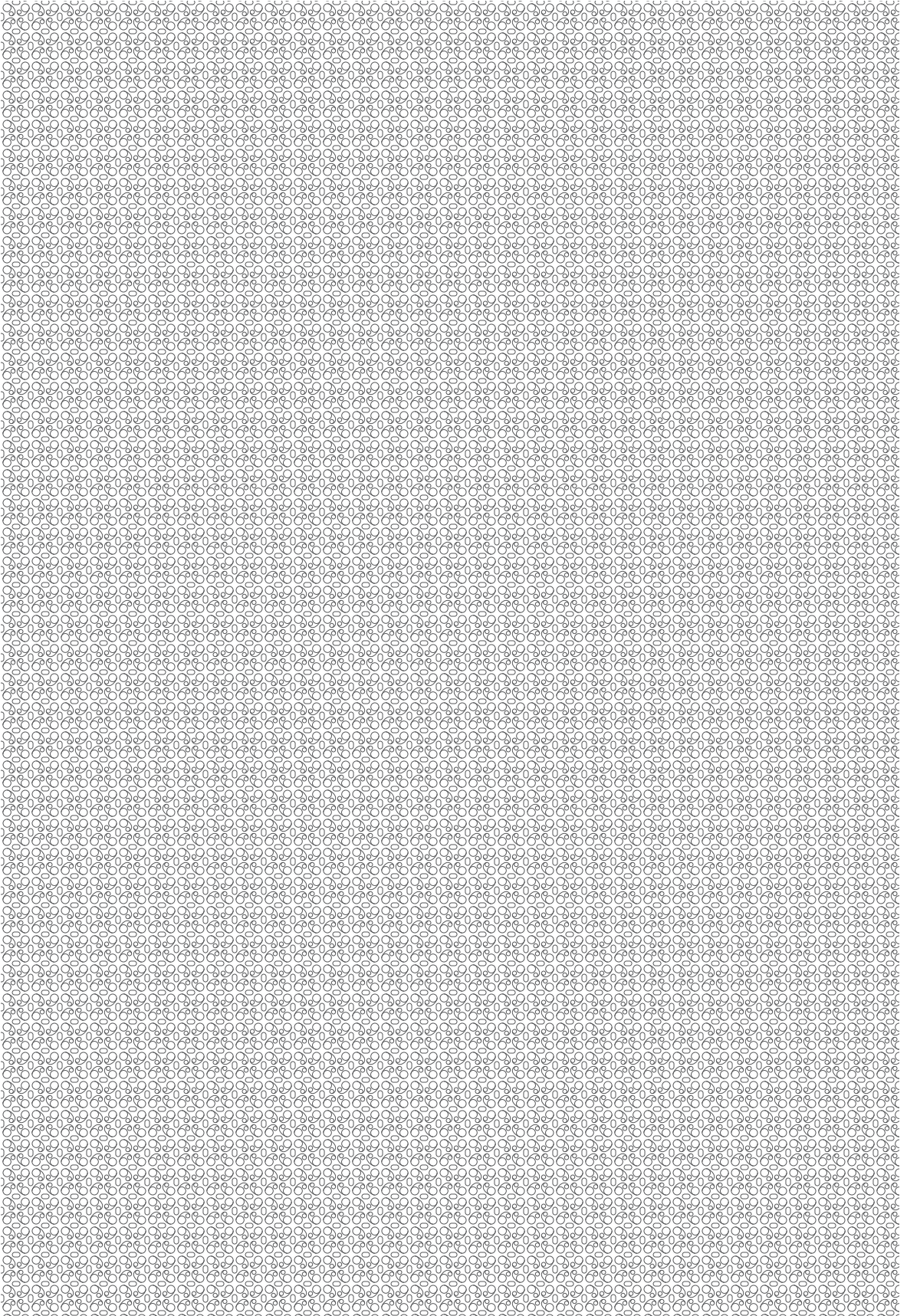


2026年度入学試験問題

政治・経済

(試験時間 13:25～14:25 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類があります。
3. 解答は、必ず解答欄の枠内に記入もしくはマークしてください。解答欄以外への記入およびマークはすべて無効となります。特に、記述解答用紙の採点欄に解答を記入しないよう、注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、一度マークした箇所を修正する場合、しっかりと消してください。消し残りがあると、解答が無効となることがあります。また、消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、切り離したり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きを使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入・マークしてください。未記入や記入・マークミスなどがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。



I 次の文章を読んで、設問に答えなさい。なお、解答にあたっては、マーク解答用紙を用いなさい。(40点)

民主主義という政治体制をとる現代の国家では、多様な原理や理念、価値が尊重される。現代の民主主義という政治体制の起源は [①] 期における急進派の運動である。 [①] はブルジョアジー、農民や都市の民衆といった人々の、絶対君主などの支配層に対する不満を契機としている。しかし、 [①] の最中からブルジョアジーと農民や都市の民衆の利害の不一致が表面化することになった。そこで革命を^a前進させようとする主導者たちは、さらに革命を推進させるシンボルとして古代ギリシャにおけるアテネのデモクラティア（デモクラシー）を用いた。 [①] によって生まれた近代国家^bでは、国民が主権をもつ国民主権の原則が宣言され、政治権力は国民の意思に基づいて組織、運用されることになった。近代の国民国家では古代ギリシャの都市国家で行われた直接民主主義ではなく、国民のなかから代表者を選んで^c[②] を設け、 [②] を通して間接的に国民が主権を行使する [②] 制民主主義の方法がとられるようになった。

民主主義による政治が民主政治であり、国民主権と基本的人権の尊重に基づいて行なわれる政治である。民主政治の発展を支えた理念は、ホッブズ、ロック、ルソーなどが唱えた社会契約説^dである。人間は自由で平等な存在として生まれたのであり、生まれながらの自由や権利を^e確実なものにするために互いに契約を交わして国家を創設し、その支配に服すると考えるところに、その特徴がある。社会契約説で重要な点は、人間の尊厳を平等に認める^fことにある。国家創設の目的は個人の尊重のためであり、国家の目的は個人の基本的人権の保障であり、国家の正統性は個人の意思に基礎を置くのである。

社会契約説を生み出したのは、中世ヨーロッパに起源をもつ [③] の伝統であり、イギリスではマグナ・カルタ（1215年）以来、王が貴族などの同意を得て政治を行う慣習法がつくられ、17世紀の法律家クック（コーク）は慣習法であるコン・ロー（普通法）が王権をも拘束すると主張した。このような [③] のもとにおいてこそ、合理的な議論に基づく統治が実現する。人々が約束をかわすことで国家や政府ができるという社会契約説の考え方もまた、 [③] の理念が発展して生ま

れたものである。現在では、各人の自由と平等を確保し、協働の利益を実現するためのしくみとして広く認められている。

基本的人権の保障は ① のなかで人権宣言として明確に打ち出されてきた。アメリカのバージニア権利章典、独立宣言（1776年）、フランス人権宣言（1789年）である。基本的人権は人間が生来もつ権利であり、当初は主として国家が市民の私生活に立ち入らないという意味で ④ としての性格をもつとされた。④ を社会の基本に置く考え方は、アダム＝スミスらの経済思想につながり自由放任（レッセ・フェール）の原則のもとに消極国家を生んだ。しかし、自由主義に基づく市場経済は、失業、賃金・労働時間をめぐる資本家と労働者の対立、住宅問題、公害などの社会問題を生み出した。このような状況に対して、自由主義国家は市民の財産を守るだけの夜警国家に過ぎないという批判がなされた（ラッサール）。この批判は ⑤ という新しい人権の思想に発展し、1919年のワイマール憲法で確立されたのである。

③ ，基本的人権の尊重などは国民主権や権力分立とともに近代憲法の基礎をなす基本原理であり、憲法はこれらの基本原理で権力や国家を拘束するために作られるという考えが広まった。この考えを立憲主義という。国民が主権をもつ国民主権が実現した民主政治においても、少数派の権利が侵害されることは起こり得る。個人の自由と民主政治の間には緊張関係があり、民主主義にも限界が存在することから、立憲主義の果たす役割が重要である。また、国民主権の下では、国民の総意に基づいて政治が行われるのが原則であるが、この原則を実行するには国民の総意を確認するためのルールが必要となる。全員一致ができれば問題ないが、それは容易ではない。多数者の意見を全体の意思とすることが現実的な方法となる。そこで民主政治は多数決原理に基づいて運営されることが多い。しかし、多数の意見が常に正しいとは限らない。多数決が少数意見の無視や少数者の権利の侵害につながることもある。19世紀のフランスの思想家トクビルやイギリスのミルは、こうした状態を多数者の専制と呼び、世論に頼る民主政治がもつ危険性として警告を発したのである。

現代の民主政治では、社会に多様な利害が存在し、互いに異なる人々や集団が相互に尊重することが不可欠である。これを多元主義の承認という。現代の民主主義は多元的な集団間の利害の調整によって実現している。

問1 文中の空欄 ～ にあてはまる適切な語句を次の選択肢 A～R のなかから選びマーク解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ番号の空欄には同じ語句が入る。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| A. 市民革命 | B. 慣習法 | C. 憲法 | D. 自由権 |
| E. 多元主義 | F. 主権 | G. 政府 | H. 法治主義 |
| I. 平和主義 | J. 功利主義 | K. 三権分立 | L. 議会 |
| M. 参政権 | N. 社会権 | O. 基本原理 | P. 絶対王政 |
| Q. 法の支配 | R. 人道主義 | | |

問2 下線部 a に関して、古代ギリシャにおけるアテネの政治のやりかたは古代ギリシャ語でデモクラティアといわれ、この語句が今日のデモクラシーの語源である。革命を前進させようとする主導者は、なぜデモクラシーをさらなる革命のシンボルとして用いたのであろうか。最も適切な説明を次の4つの選択肢 A～D のなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 古代アテネでは、市民権をもつ成年男子である市民の参加により、政治の決定、執行が行われていたから。
- B. 古代アテネでは、市民権の有無とは関係なく、老若男女、奴隷、外国人からなる人民の参加により、政治の決定、執行が行われていたから。
- C. 古代アテネでは一般的に哲人の政治が最良とされており、多くの人々が哲人としての能力を備えていたから。
- D. 古代アテネでは、少数の人々による支配、貴族制や僭主制せんしゅせいが最良と考えられており、農民・都市下層民は自分たちでも貴族や僭主になれると考えていたから。

問3 下線部bに関して、近代において人間は自由な主体であると考えられていたが、社会の進展は人々から主体性を奪うことになった。このような状況のなか19世紀初め頃から、実存主義という思想が生まれた。実存主義の思想家の説明として最も適切なものを次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選びマーク解答用紙にマークしなさい。

- A. サルトルは、実存として生きる道筋を示した。彼は「人間を創ったのは神であるが、人間は神から離れて、自分を見失い絶望に至る。だが、そうした絶望を経て、人間は神にたどり着き、単独者として神の前に立つ。そして神を信じることで主体的に生きることができる」と論じた。
- B. キルケゴールは伝統的な価値が失われた時代における人間の生き方を探求した。彼は「人々は、最高の価値が失われ（神の死）、そのために、道徳も失われ（善悪の彼岸）、人生の意味や目的も失われたニヒリズムの時代に生きている。そうした時代で理想とされるのは超人であり、超人は力への意志に基づき価値を創造し、意味も目的もなく無限に反復する永遠回帰の世界にあって自分の運命を受け入れ主体的に生きる」と論じた。
- C. ハイデガーは、人間という存在の独自性から本来の自己のあり方を唱えた。彼は「人間は自分が存在することを理解し、その意味を問う現存在（ダーザイン）であり、世界に投げ込まれ、世界に規定された世界・内・存在であり、死を避けられない死への存在である。そのような人間は、死の不安から逃れるために、世界に埋没し、誰でもないひと（ダス・マン）として生きようとする。しかし、死と向き合い、自己の個別性を自覚することで、本来の自己に立ち返る」と論じた。
- D. ニーチェは、人間のあり方を考えることで、自由の意味を探った。彼は「人間は、まず現実に存在し、そのうえで自己のあり方を自由に選択する（「実存は本質に先立つ」）。人間はまったく自由であるが、裏を返せば、自由から逃れられない（「自由の刑に処せられている」）。さらに自己の自由な選択は社会に影響を与える。その意味で、自由を生きることは、社会に参加（「アンガージュマン」）し、社会に対して責任を負うことにほかならない」と論じた。

問4 下線部cに関して、国民のなかから代表者を選ぶしくみを選挙という。現代では選挙の投票方法は候補者個人に投票する個人代表制と、候補者名簿をもとに政党に投票して（日本の参議院選挙では2000年の改正で候補者名でも投票可能）その得票に応じて議席を配分する比例代表制がある。個人代表制のうち、選挙区ごとの定数を1名とするのが小選挙区制、2名以上とするのが大選挙区制である。各選挙制度の特徴の説明として誤っているものを次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 比例代表制は得票数に応じて議席を配分するので、民意が議会の構成に比較的正確に反映される。
- B. 比例代表制は得票率に応じて議席を配分するので、小政党が乱立する可能性もあるが、政治が不安定になる可能性はない。
- C. 小選挙区制では落選した候補者に投票され議席に結びつかない死票が多くなる。
- D. 小選挙区制は二大政党制をもたらす可能性が高くなる。

問5 下線部dに関して、ホブズ、ロック、ルソーらの社会契約説において国家や社会が成立する以前のこのような状態を何というか。最も適切なものを次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 自然状態
- B. 原初状態
- C. 心的状態
- D. 戦争状態

問6 下線部 e に関して、人間の本性に根ざした普遍的な法により保障される、人間のもつ生まれながらの自由や権利を何というか。最も適切なものを次の4つの選択肢 A～D のなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 自然権
- B. 自由権
- C. 受益権
- D. 参政権

問7 下線部 f に関して、過去に日本の最高裁判所では、婚外子（婚姻外で生まれた子）の法定相続分を婚内子の2分の1と定めた民法の規定が憲法違反であると争われた。このときに争点となったのは、日本国憲法第何条であるか。最も適切なものを次の4つの選択肢 A～D のなかから1つ選びマーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 第31条（法定手続きの保障）
- B. 第29条（財産権の保障）
- C. 第14条（法の下での平等）
- D. 第25条（生存権）

問8 下線部gに関して、近代では功利主義や社会主義が社会の改良や変革を唱えた。

現代においてはロールズ、ノージック、サンデルらの思想家が公正な社会のあり方について議論してきた。各思想家の議論として誤っているものを次の3つの選択肢A～Cのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. ロールズは不平等を是正することを正義の原理の1つ（格差原理）として、国家が所得を再分配することを主張した。
- B. ノージックは、不平等や格差により人が苦しむのは、運が悪かったようなものであり、国家による保険で保障すべきことを主張した。
- C. サンデルはロールズらの社会契約論的な議論における個人のあり方を批判し、個人は社会のうちに位置づけられた存在であるとし、共同体やその伝統を重視することを主張した。

問9 下線部hに関して、近代の民主政治では基本的人権の保障はもともと国家権力による侵害を防ぐことを目的としていた。しかし、現代では資本主義の発達により、大企業やマスメディアなどの私的団体（私人）が重大な影響力をもつようになり、これらの社会的権力による人権侵害を防ぐことも重要な課題となっている。国家権力からの自由を基本としつつ、社会的権力からの自由をも保障しようとするのが、今日的基本的人権の考え方（私人間における人権保障）である。しかし、日本ではかつて民間企業が入社試験で信条調査を行い、政治的信条を理由として本採用を拒否して裁判となった事件がある。この件に関して1973年に最高裁判所は、憲法的基本的人権の保障は私人間の関係に直接適用されるものではなく、民間企業が政治的信条を理由として本採用を拒否しても、その人の自由を侵害したもとはいえないと判示した。このような事案に関して、日本国憲法において精神の自由を保障するのは第何条であるか。最も適切なものを次の5つの選択肢A～Eのなかから1つ選びマーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 第19条（思想・良心の自由）
- B. 第25条（生存権）
- C. 第24条（男女の本質的平等）
- D. 第22条（居住・移転および職業選択の自由）
- E. 第14条（法の下での平等）

問10 下線部iに関して、かつての植民地として支配された国やファシズムに支配された国では人権抑圧があった。第二次世界大戦後は国際的な条約などにより人権を保障しようとする動きが高まった。以下の選択肢A～Eで日本が2025年の時点で批准していない条約はどれか。最も適切なものを次の5つの選択肢A～Eのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 難民の地位に関する条約
- B. 人種差別撤廃条約
- C. 女性差別撤廃条約
- D. 自由権規約第2選択議定書（死刑廃止条約）
- E. 障害者権利条約

Ⅱ 次の文章を読んで、設問に答えなさい。なお、問1の解答にあたっては記述解答用紙を、問2から問6の解答にあたってはマーク解答用紙を用いなさい。(30点)

企業とは生産活動を担う経済主体であり、家計や と共に経済社会の三つの経済主体を構成する現代経済の重要なプレーヤーである。企業と聞くと会社を思い浮かべる人も多いかもしれないが、会社は企業の一形態にすぎず、実際にはさまざまな形態が存在する。具体的には、国や地方公共団体が出資する「公企業」、民間が出資する「私企業」、国や地方公共団体と民間が共同で出資する「公私合同企業」(例えば、三陸鉄道などの セクター)に大きく分かれる。私企業のうち、会社法にもとづいて設立される企業が会社であり、個人商店や農家などの個人企業とは区別される。会社法では、会社はさらに株式会社・合名会社・合資会社・ 会社の四種類に規定されるが、現代の日本において圧倒的に多いのは株式会社である。

株式会社が他の会社とは異なる大きな点は、株式会社は株式の発行による資金調達が可能であることだ。出資者は株主と呼ばれ、その 持ち株比率^a などに応じて、株主の権利や (利潤の分配)の額が変化する。もし株式会社が倒産し負債が残った場合でも、株主は出資額以上の責任(損失)を負うことはない。この有限責任という仕組みにより、投資家は安心して出資できるようになり、多くの出資者を集めて大規模な事業に取り組むことが可能となった。所有(資本)と経営の分離の下、株主は直接的に経営を行わず、株式会社の最高議決機関である で選出された経営者(取締役)が経営を担う。しかし、株主は における決議への参加を通して、通常、間接的に経営に関与することができる。戦後の日本では、株主は経営者の方針をほぼ受け入れることが多かったが、近年では (いわゆる「物言う株主」)が台頭し、企業経営に対して積極的に関与する動きも見られている。

上場会社の株式は 株式市場^b などで売買され、原則、市場メカニズムによって株価が決まる。会社の業績や将来性が高いと判断されると、その会社の株式の需要は高まり、株価は上昇すると考えられる。それ以外に、金利^c や 為替相場^d など社会・経済状況も株価に影響を与える要因となりうる。投資家は、株式を購入した時の価格よりも高い価格で売ることができれば、この差額(ゲインとも言う)が利益となる。この ゲインを短期間で得ようとする投機的行動が、実際の株式市場では盛ん

に行われており、株価を変動させる要因となっている。また、ベンチャー は、成長が見込まれる未上場のベンチャー企業に投資し、上場した際などに株式を売却して、 ゲインを得ることを目的としている。

現代の企業は、利潤の追求だけでなく、企業の社会的責任（ とも言う）も求められている。こうした見地から、法令遵守（ とも言う）の徹底、従業員の待遇改善、地域社会への貢献、環境への配慮なども求められている。投資先企業をその社会貢献度によって選別することで企業に働きかけを行うこともあり、その一例として環境・社会・企業統治の三要素を考慮して投資先を選定する 投資が挙げられる。

問1 空欄 ～ にあてはまる適切な語句を、記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。なお、空欄 ～ は漢字のみを、空欄 , , はカタカナのみを用いて記入しなさい。また、空欄 , にはアルファベットの略称を記入しなさい。

問2 下線部 a に関連して、経営権取得・取締役選出が可能となる持ち株比率として最も適切なものを、次の5つの選択肢A～Eのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 1/5 以上
- B. 1/3 超
- C. 1/2 超
- D. 2/3 超
- E. 4/5 以上

問3 下線部 b に関連して、日本最大の株式市場である東京証券取引所は 2022 年 4 月に市場区分を再編したが、その新しい区分として最も適切なものを、次の 4 つの選択肢 A～D のなかから 1 つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. プライム・スタンダード・グロース
- B. プライム・ジャスダック・マザーズ
- C. プライム・スタンダード・マザーズ
- D. プライム・ジャスダック・グロース

問4 下線部 c に関連して、金利が株価に与える影響として最も適切なものを、次の 4 つの選択肢 A～D のなかから 1 つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 金利が上昇すると、借入コストが上昇し、会社の利益が減少したり、設備投資や事業を縮小させたりするため、株価が下落する要因となる。
- B. 金利が上昇すると、借入コストが下落し、会社の利益が増加したり、設備投資や事業を拡大させたりするため、株価が下落する要因となる。
- C. 金利が上昇すると、借入コストが上昇し、会社の利益が減少したり、設備投資や事業を縮小させたりするため、株価が上昇する要因となる。
- D. 金利が上昇すると、借入コストが下落し、会社の利益が増加したり、設備投資や事業を拡大させたりするため、株価が上昇する要因となる。

問5 下線部 d に関連して、為替相場が株価に与える影響として最も適切なものを、次の 4 つの選択肢 A～D のなかから 1 つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 1 ドル 100 円から 1 ドル 90 円になる（つまり円高になる）と、輸出会社の株価が上昇し、輸入会社の株価は下落する要因となる。
- B. 1 ドル 100 円から 1 ドル 90 円になる（つまり円安になる）と、輸出会社の株価が上昇し、輸入会社の株価は下落する要因となる。
- C. 1 ドル 100 円から 1 ドル 90 円になる（つまり円高になる）と、輸出会社の株価が下落し、輸入会社の株価は上昇する要因となる。
- D. 1 ドル 100 円から 1 ドル 90 円になる（つまり円安になる）と、輸出会社の株価が下落し、輸入会社の株価は上昇する要因となる。

問6 下線部 e に関連して，設立 10 年以内かつ評価額が 10 億ドル以上の未上場企業を指す言葉として最も適切なものを，次の 4 つの選択肢 A～D のなかから 1 つ選び，マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. ゼブラ企業
- B. フェニックス企業
- C. キメラ企業
- D. ユニコーン企業

Ⅲ 次の文章を読んで、設問に答えなさい。なお、解答にあたっては、マーク解答用紙を用いなさい。(30点)

所得水準の向上につれて、環境汚染度がはじめは上昇し、やがて低下に転じるといふ仮説がある。この仮説の下では、横軸に所得水準、縦軸に環境汚染度をとると逆U字型の曲線が描けるが、この曲線を、住宅などの建築需要に起因する景気循環を指摘したことで知られる経済学者の名にちなみ、環境 曲線と呼ぶ。以下では、環境汚染の中心的な問題である公害^aについて日本の状況を振り返ろう。日本では の殖産興業期に起きた足尾銅山鉍毒事件をはじめとして、その後とりわけ高度経済成長期に様々な公害が発生し、深刻な被害が生じたため、公害に対して批判的^bな世論が高まった。そうした世論を受けて、政府は公害対策としての直接規制を実施し、公害が発生したときの被害者に対する金銭的補償^cについては、無過失責任制^dが導入された。バブル経済崩壊後の1997年には、公害による被害の発生を未然に防ぐために が制定された。また、このころ、ごみの焼却による有害物質の発生が社会的な問題となり、1999年に制定された 類対策特別措置法により、その排出が規制されるようになった。

ところで、そもそもなぜ公害などの環境問題は生じてしまうのであろうか。その根本への理解を深めるため、環境資源の過剰利用による共有地^eの悲劇と呼ばれる状況がある。ある漁場で漁をする二人の漁師を例に説明しよう。各漁師は乱獲するか乱獲しないかの選択に直面しており、両者とも乱獲しない場合の利益はどちらの漁師も 万円、両者とも乱獲する場合の利益はどちらの漁師も 万円、片方の者だけが乱獲する場合は乱獲した漁師の利益は 万円、乱獲しない漁師の利益は 万円とする。ここで、いずれの漁師も自身のみが選択を変更しても利益を増加させられないという意味で自己利益を追求すると、結果として両者とも乱獲する場合が実現し、当該漁場における水産資源の過剰利用という、両者とも乱獲しない場合と比べて各漁師にとってより利益の少ない状況がもたらされる。このように、個々の合理性の追求が全体としては望ましくない結果をもたらす状況は、共有地の悲劇以外にも、国家間で軍縮が進まない状況を示す安全保障の など様々にみられる。

公害対策としての理論の一つにピグーによる環境税がある。この理論について、需要と供給のモデルを用いて説明しよう。ある財 1 単位当たりの価格 p 万円を縦軸、その数量 q 単位を横軸にとり、需要曲線が $q = 150 - p$ 、供給曲線が $q = \frac{1}{2}p$ で表されるとする。このとき、市場においては価格が 100 万円、数量が 50 単位と定まるので、均衡での取引額は 5000 万円となる。よって、 $q = 0$ から $q = 50$ までの範囲における、需要曲線と横軸で挟まれた領域の面積に相当する額（消費者が最大限支払う準備のある金額）から取引額を差し引いて得られる消費者余剰は 万円、 $q = 0$ から $q = 50$ までの範囲における、供給曲線と横軸で挟まれた領域の面積に相当する額（生産者が最小限受け取る必要のある金額）を取引額から差し引いて得られる生産者余剰は 万円となる。ただし、この財の生産には 1 単位当たり 30 万円の公害による損失が生じるとすると、均衡では全体で 1500 万円の公害による損失が生じるので、消費者余剰と生産者余剰の合計から公害による損失を差し引いた額で与えられる社会的厚生は 2250 万円となる。ここで、この財の生産に 1 単位当たり 30 万円の環境税を生産者に課すと、市場では環境税込みの価格が 万円、数量が 単位と定まるので、消費者余剰は 800 万円、生産者余剰は 1600 万円となる。このとき、公害による損失は環境税による収入で相殺されるため、社会的厚生は消費者余剰と生産者余剰の合計に等しい 2400 万円となり、環境税を導入する前の社会的厚生を上回る。以上のように、公害による損失を伴う財の取引量は市場にまかせると過剰となるので、 を行うことで、社会的厚生を改善することができる。実際、1972 年に OECD で勧告された の原則はこうした考え方にもとづいている。

問 1 文中の空欄 にあてはまる最も適切なものを、次の 4 つの選択肢 A～D のなかから 1 つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. ジュグラー
- B. クズネッツ
- C. フィリップス
- D. ローレンツ

問2 文中の空欄 にあてはまる最も適切なものを，次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び，マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 明治
- B. 江戸
- C. 大正
- D. 昭和

問3 文中の空欄 にあてはまる最も適切なものを，次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び，マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 環境影響評価法
- B. 公害対策基本法
- C. 公害健康被害補償法
- D. 自然環境保全法

問4 文中の空欄 にあてはまる最も適切なものを，次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び，マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 石綿
- B. 水銀
- C. カドミウム
- D. ダイオキシン

問5 文中の空欄 にあてはまる最も適切なものを，次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び，マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. ファラシー
- B. ジレンマ
- C. モラル・ハザード
- D. アドバース・セレクション

問6 文中の空欄 にあてはまる最も適切なものを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 内部不経済の外部化
- B. 内部経済の外部化
- C. 外部不経済の内部化
- D. 外部経済の内部化

問7 文中の空欄 にあてはまる最も適切なものを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 国民負担
- B. 政府負担
- C. 汚染者負担
- D. 受益者負担

問8 文中の空欄 ～ にあてはまる最も適切な数字の組み合わせを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 500 400 300 700
- B. 500 300 700 400
- C. 500 400 700 300
- D. 400 500 700 300

問9 文中の空欄 と にあてはまる最も適切な数字の組み合わせを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 5000 2500
- B. 2500 5000
- C. 2500 1250
- D. 1250 2500

問10 文中の空欄 と にあてはまる最も適切な数字の組み合わせを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 80 40
B. 110 40
C. 130 20
D. 130 65

問11 下線部 a に関連して、環境基本法で規定されている典型7公害として適切でないものを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 日照
B. 振動
C. 地盤沈下
D. 悪臭

問12 下線部 b に関連して、高度経済成長期に社会問題となった公害として適切でないものを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 別子銅山煙害事件
B. 水俣病
C. 新潟水俣病
D. 四日市ぜんそく

問13 下線部 c に関連して、排煙・排水に含まれる有害物質に対して当時実施された直接規制の記述として最も適切なものを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 総量規制だけでは不十分であったため、濃度規制が導入された。
- B. 濃度規制だけでは不十分であったため、総量規制が導入された。
- C. 総量規制だけで十分であったため、濃度規制は導入されなかった。
- D. 濃度規制だけで十分であったため、総量規制は導入されなかった。

問14 下線部 d に関連して、大気汚染や水質汚濁などの公害発生企業に対して当時導入された無過失責任制についての説明として最も適切なものを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 過失が立証されたときのみ、企業は損害賠償責任を免責される。
- B. 過失が立証されたときのみ、企業は損害賠償責任を負う。
- C. 過失が立証されなくても、企業は損害賠償責任を免責される。
- D. 過失が立証されなくても、企業は損害賠償責任を負う。

問15 下線部 e に関連して、共有地の悲劇で想定されている、共有地の資源が満たす性質として最も適切なものを、次の4つの選択肢A～Dのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- A. 競合性も排除性もある。
- B. 競合性も排除性もない。
- C. 競合性はあるが排除性はない。
- D. 競合性はないが排除性はある。

